様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和4年6月1日

部局等名	教育推進部	課かい名	社会教育課小和田公民館	推進責任者氏名	浅井　志子

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	古紙や缶・びん・ペットボトル等の分別排出・リサイクルを徹底した。 利用者にもごみの発生抑制・分別を呼びかけた。
	具体的内容	古紙や缶・びん・ペットボトル等の分別排出・リサイクルを徹底します。庁舎等の公共施設 利用者にもごみの発生抑制・分別を呼びかけます。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	取組目標とした室温に設定した。 新型コロナウイルス感染症対策として常時換気しているので、室温に対する省エネは課題がある。
	具体的内容	室温は 次の温度を目安に 設定します。 夏季 冷房時 25 28度 冬季 暖房時 18 20℃	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	庭や花壇の散水は、施設内にある井戸水を活用し、上水の使用料削減に努めた。
	具体的内容	散水用水等に可能な限り敷地内にある井戸水を使用します。	

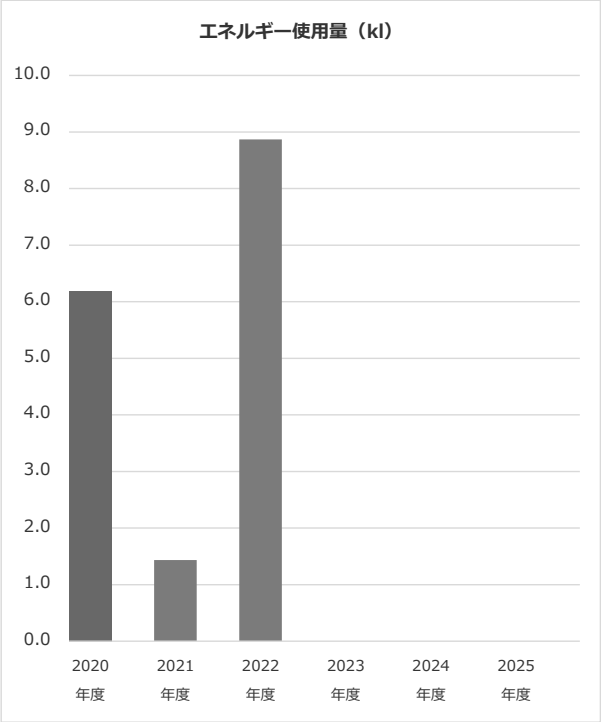
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　518.3 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	令和3年度は改装中のため開館期間が3か月のみであったが4年度は、通年開館している。また、2年度まではガス、電気併用であり、4年度からオール電化となった。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	240.0	55.6	343.8			
エネルギー使用量（kl）	6.2	1.4	8.9	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	-76.8%	518.3%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	小和田公民館	計画	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼し
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１７日職員全体会議において実施。今年度のC-EMSの取組目標等確認した。
法令遵守確認研修	■ 実施	１２月６日職員全体会議において実施。
新任・異動者研修	■ 実施	４月５日新任職員に対し、研修を実施した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月30日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
年度当初掲げた取組目標は、実行できた。 エネルギー使用量については、前年度が耐震改修工事で9ヶ月休館していたため、今年度の使用量が今後の指標となる。	利用者に対し、エネルギー削減（節電）のため、窓口での声かけや館内掲示により、協力依頼を行う。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月17日

部局等名	教育推進部	課かい名	社会教育課鶴嶺公民館	推進責任者氏名	三井　優子

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	小さな紙ごみは、使わなくなった封筒に入れ、一定量まとまったタイミングで古紙の回収日に出した。
	具体的内容	執務室内のごみの分別を徹底する。また、古紙としてリサイクルできる紙は、ごみとして捨てずに分別の徹底を行う。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	長時間使用しないパソコンの電源オフについて実施した。 短時間の離席の際、パソコンのふたを閉じ忘れてしまうことがたまにあったので、習慣づけるための対策が必要である。
	具体的内容	パソコンを長時間使用しないときは、電源を切る。短時間の離席時はノートパソコンのふたを閉じる。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	各公民館とのやり取りや、課内での共有などにおいて、紙で行う必要のなものについては、ロゴチャットの活用、共用サーバ内でやりとりによる電子化、ペーパーレス化を実施した。
	具体的内容	各公民館とのやり取りや、課内での共有などにおいて、紙で行う必要のないものについては、極力電子化することで、ペーパーレス化を図る。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

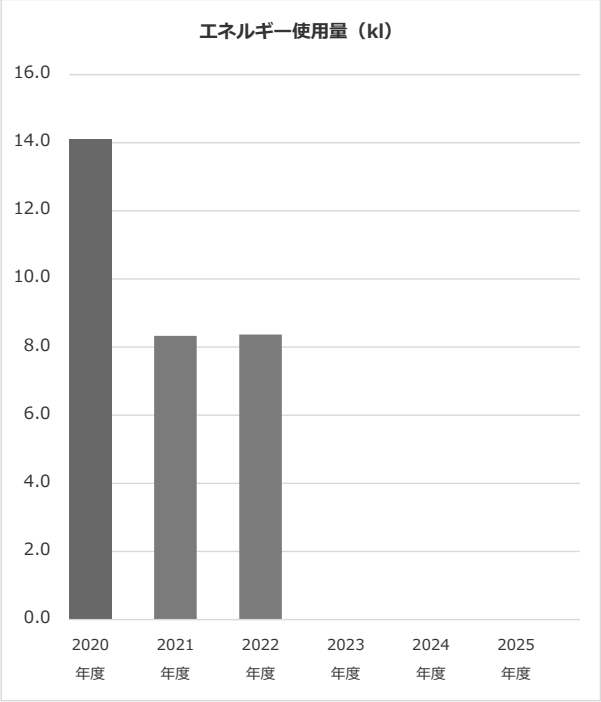
実績	前年度比　0.4 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	前年度に比べて主催事業数、団体利用件数の増加のため、エネルギー使用量が増加したが、職員と利用団体の省エネ活動により、0.4%に抑えることができた。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	547.0	323.0	324.3			
エネルギー使用量（kl）	14.1	8.3	8.4	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	-41.0%	0.4%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	鶴嶺公民館	計画	室内機のフィルターや室外機のフィンコイルの清掃をそれぞれ年2回実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を年2回実施した。
2	鶴嶺公民館	計画	施設利用者へ空調、照明利用に係る省エネ活動について協力の声掛けを実施する。
		実績	利用者懇談会のなかで、省エネ活動について協力の声掛けを行った。
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月11日に実施　6名中6名参加。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月11日に実施
	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和　5年　3月17日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エネルギー使用量の削減については、トイレの便座ヒーターの電源オフ、コピー機の節電のほか、館内空調設備及び蛍光灯のこまめな電源オフ等を行った。 施設利用者に館内節電のご理解、ご協力をいただいていることもあり、職員の省エネに対する意識が変わりつつあるが、職員の健康状態にも注意しながら、省エネ術や節電術を実践したうえで適正な温度に設定することは非常に難しいと感じた。	社会情勢等の影響により、より一層の省エネ等対策の実行が求められることから、市内公共施設・学校等の環境への取り組みや現状を職場で情報共有し、自分たちができる省エネ術や節電術に自発的に取り組むきっかけや仕組みを作っていく必要である。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月5日

部局等名	教育推進部	課かい名	松林公民館	推進責任者氏名	菊池　修

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品を計画的に管理して廃棄物を減らすとともに、再利用に努めた。また、執務室内のごみの分別を徹底するため、ごみ箱に分別表示を設置して、廃棄物削減効果があった。
	具体的内容	事務用品を計画的な管理と再利用を図る。また、執務室内のごみの分別を徹底するため、ごみ箱に分別表示を設置する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	職員の一人一台パソコンは、電源を切ったり、蓋を閉じたりして節電をすることができた。公共施設予約システムパソコンは、決定通知書発行事務のため電源を切ったりの対応はできなかった。
	具体的内容	パソコンを長時間使用しないときは、電源を切ります。短時間」の離席時はノートパソコンのふたを閉じます。	
3	取組項目	E. その他	グリーンカーテンをロビー窓の外及び事務室窓の外に設置することにより、建物の温度上昇抑制を抑えることができた。
	具体的内容	グリーンカーテンの育成により、建物の温度上昇抑制を図ります。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

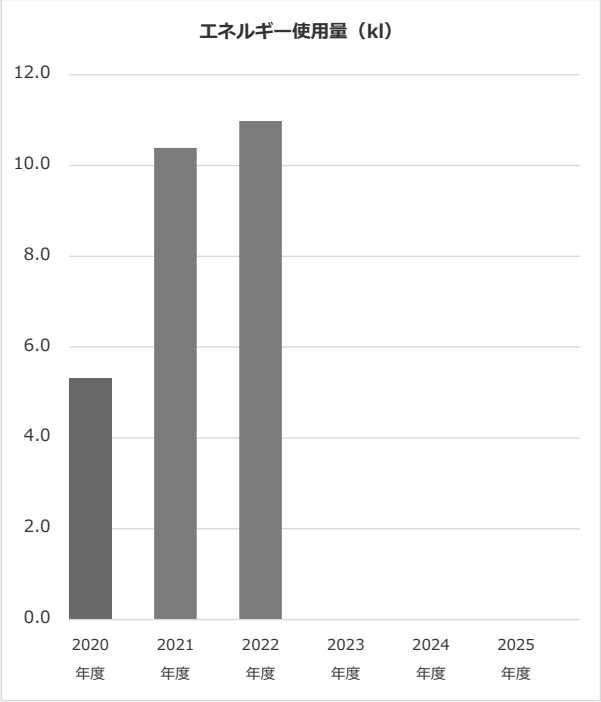
実績	前年度比　5.7% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	新型コロナウイルス感染症による利用制限が少しずつ緩和され、公民館事業および館利用者の活動が少しずつ回復したため		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	205.9	402.6	425.6			
エネルギー使用量（kl）	5.3	10.4	11.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	95.6%	5.7%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	松林公民館	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月実施した。
2	松林公民館	計画	施設利用者への空調、照明利用の省エネ利用の声掛け
		実績	各部屋に省エネ協力の依頼事項を掲示した。
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	５月３０日に実施。６名中６名参加。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	新型コロナウイルス対策により集まっての研修が難しかったため、書面での開催。
新任・異動者研修	■ 実施	１０月１日付人事異動による異動者に対して、人事評価面談時と合わせてＣ－ＥＭＳ実施計画書について説明を行い取組目標等を共有した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月5日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
グリーンカーテンの導入やエアコンの設定温度など具体的な対応を職員一同で協力して行うことができた。利用者にも協力してもらい、今後も省エネに努めていく必要がある。	利用者にも分かりやすい掲示を行うなど、今後も温暖化に興味を持ってもらい、主催事業でも取り上げていく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月22日

部局等名	教育推進部	課かい名	南湖公民館	推進責任者氏名	生川彰博

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.		取組目標	実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	剪定枝をリサイクル施設へ持ち込みを2回実施した。 次年度も継続をしたい。
	具体的内容	落ち葉や植木剪定材をリサイクル施設に搬入し資源化する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	利用サークルへの連絡を原則公民館ホームページから行うことを周知するとともに、南湖公民館のホームページ内に利用者懇談会のページを作成し活用している。サークルポストの活用は特に必要な場合とすることで封書及び用紙のを節約ができた。
	具体的内容	利用サークルへの連絡を原則公民館ホームページから行うこととし、特に必要なものはサークルポストを活用することで封書及び用紙を節約をする。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	施設利用者の協力を得て、エアコンの温度設定を冷房28度、暖房20度を実施した。令和5年度も、引き続き施設利用者に協力を依頼して実施する。
	具体的内容	エアコンの温度設定を冷房28度、暖房20度を基準して使用する。	

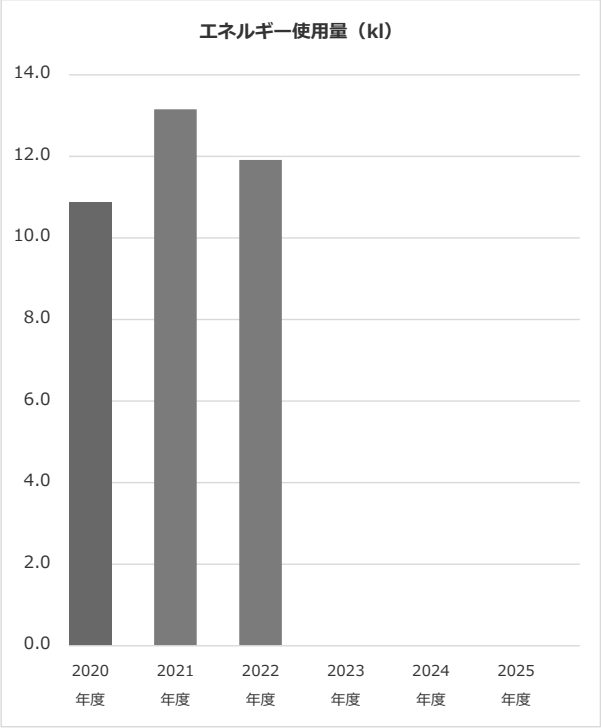
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 −9.5 %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	市民が立ち入らない場所は積極的に消灯し節電に努めた。また、熱中症予防と快適性に配慮しながら、空調設備の温度設定や風量を管理したことが実績に反映されたと考える。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	422.0	510.0	461.7			
エネルギー使用量（kl）	10.9	13.2	11.9	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	20.9%	−9.5%	−100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	南湖公民館	計画	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	施設利用者の協力を得て、空調、照明利用時の省エネを実施した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	令和４年６月７日に実施（対象者５名中４名参加）。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、南湖公民館における取組目標及び具体的な取組を説明した。
法令遵守確認研修	■ 実施	令和４年６月７日に実施（対象者５名中４名参加）
新任・異動者研修	■ 該当なし	新任者はなし。異動者が５月３１日開催の研修を受けたため。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月22日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
コロナ禍により常に換気を行いながら貸し部屋を利用したため、空調の温度も通常より下げざるを得ない場面が多かった。また、夏季は猛暑が続き冬季は寒さが厳しかったためエアコンの節電に苦慮しながらの施設運営となった。	電気料金の値上げも考慮し、職員の意識を高めるとともに、利用者に対してより一層のエネルギー節減のお願いをしていく。 自転車の活用などガソリンの使用量節減にも努める。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月17日

部局等名	教育推進部	課かい名	香川公民館	推進責任者氏名	鈴木朗

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	封筒やファイルの再利用、物品の修繕利用に努め、物品等の適切な在庫管理を行いました。 今後の課題として、紙の削減については再考の余地があると思います。
	具体的内容	物品等は、計画的に購入し、適切な在庫管理を行います。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	来館者に室温の設定を周知徹底することより、使用量を削減することができました。
	具体的内容	室温は次の温度を目安に設定します。 夏季（冷房時）25~28℃　冬季（暖房時）18~20℃	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	来館者の利用や業務に支障のない照明については常時消灯することにより、使用量を削減することができました。
	具体的内容	必要のないところはこまめに消灯します。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

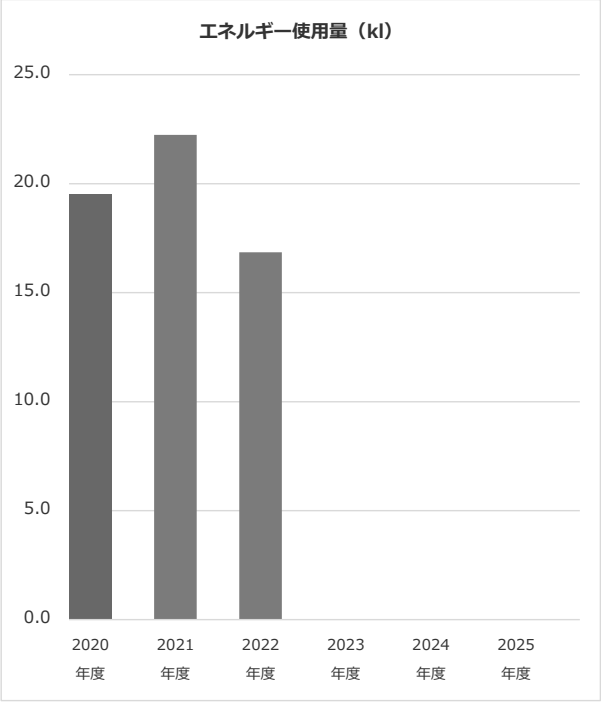
実績	前年度比　　-24.2 %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	電気料金の高騰を受け、施設利用者へ空調及び電気利用の際の省エネ協力を協力に依頼した。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	757.0	862.0	653.3			
エネルギー使用量（kl）	19.5	22.2	16.9	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	13.9%	-24.2%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	香川公民館	計画	施設利用者へ空調及び電気利用の際の省エネ協力を依頼する。
		実績	利用者に省エネ協力依頼を実施するとともに、各部屋に依頼事項を掲示した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月19日に実施した。（職員6名全員参加） 令和4年度における課かいの取組目標等について検討を行った。
法令遵守確認研修	■ 実施	取組目標設定研修と併せて、対象となる法令について内容を確認した。
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月17日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
コロナ禍に加え夏季は猛暑が続いたため換気を行いながら空調の温度も下げざるを得ない場面が多く、そこに電気料金の値上がりも重なり、節電に苦慮しながらの施設運営となった。	引き続き利用者に対してエネルギー削減のため情報紙の配布や窓口での声かけ、各部屋にはチラシ掲示を行う。